

いまできること

島根大学教育学部附属義務教育学校

校長 成相 僚一

臨時休校になって約3週間、いよいよ学校再開かと思われたときに、5月31日までの休校の延長が決定し、またみんなと会えなくなってしまいました。児童生徒のみなさんも友だちや先生と会える事を楽しみにしていましたが、もうしばらく我慢してください。

また、島根県総合体育大会や松江市総合体育大会の中止や、松江市連合音楽会の中止が決定され、今までの練習や努力の成果を発揮する場面がなくなってしまいました。しかし、これから先みなさんが人生を歩むうえで、これまでの練習や努力で培った力は生きていきますし、これからの努力も求められます。決して落胆することなく次の目標を見つめてください。

さて、学校からは、定期的に課題を配付していますが、順調に進んでいるでしょうか。当然学校でみんなと行う学習とは違いますから戸惑う事もあるでしょう。ですが、与えられた課題に主体的に取り組み、自分で工夫をして、どうしたら解決できるかを考え、実践することが大切です。さらに、その課題から自分自身で見いだした課題に取り組んでいくことも大切です。自宅で、しかもひとりで学習に取り組むことはつらい部分もあるかもしれませんが、自分の学びがとまらないよう、いまできることにしっかり取り組んでください。

学校が再開されても、すぐにいままで通りの生活になるとは考えにくい状況ですが、見通せない先のことを心配したり、不安になったりするのではなく、いまできることを充実させていくことが大切だと思います。生活時間を安定させること、学習時間を確保すること、適度な運動を心がけること、自分がリラックスできる時間を確保すること、睡眠時間を確保することなど、自分の心と体を充実させるためにできることはたくさんあります。自分の未来を見つめて落ち着いて生活していきましょう。

最後になりましたが、お互いにコロナウイルスに感染しないこと、感染を拡大しないような生活を実践することを心がけ、みなさんと学校で、笑顔で会える日を楽しみにしています。